

みなさま、こんにちは！

いつもメールマガジンをお読みいただき、ありがとうございます。

エコチル調査メールマガジン第102号をお届けします。

今回は、エコチル調査の総括的な管理・運営を行うコアセンターと、医学の専門的知見で調査を支援するメディカルサポートセンターにインタビューし、メッセージをいただきました！

《目次》

1. コアセンター主任研究員/龍田 希さんからのメッセージ
2. メディカルサポートセンター医師研究員/宮地 裕美子さんからのメッセージ
3. エコチル調査からのお知らせ

□+++++++□

1. コアセンター主任研究員/龍田 希（たつた のぞみ）さんからのメッセージ

□+++++++□

ー普段のお仕事内容を紹介してください。

エコチル調査では、多くの専門家の先生方にご協力をいただいて、調査する内容を決定しています。私は、毎日多くの会議に参加し、専門家の先生方にどのような調査を実施する必要があるかを尋ねます。また、海外で進められている研究論文を読み、世界の進捗状況を把握しようと思っています。専門家のご意見と海外の研究状況を総合的に判断し、どうやったら実際に調査をできるかを考え、調査の内容を決める、ということをしています。

ー研究者としてエコチル調査にどんな想いで関わっていますか？

エコチル調査の研究成果を一つご紹介します。妊婦さんが喫煙をすると、生まれてくるお子さんが小さく生まれます。妊娠中のどのタイミングで禁煙をすれば子どもたちに影響がないかはわかっていませんでした。妊婦さんが禁煙をした時期に分けて子どもたちの体重を比較しました。その結果、妊娠初期に禁煙をしても、タバコを吸ったことのない女性から生まれた子どもより小さく生まれること、禁煙のタイミングは早いほど子どもの成長への影響が軽減されることがわかりました。この研究は、喫煙をしている妊婦さんに「一日も早く禁煙をしてほしい」というメッセージになります。また、私は化学物質がヒトに及ぼす影響を調べる研究を進めています。世の中にはたくさんの化学物質があり、ヒトの健康に影響を及ぼすことがわかっているものもありますが、日本で定められている基準値の多くは、海外の研究によるものもあります。私は、エコチル調査のデータで日本の状況を明らかにする

ことで、化学物質に関する基準値の策定等に寄与し、これから生まれてくる子どもたちの健全な発達を促す環境を提供するための研究を進めたいと思っています。

ーメルマガ読者のみなさまへのメッセージをお願いします。

エコチル調査では質問票調査の実施や検査会場での医学的な検査などにご協力をお願いしてデータを収集しています。エコチル調査から発信される論文は、10万組の親子の皆様にご協力いただいているからこそ、細かい解析まで実施できておりますし、妊娠中からお子さんが成長するに伴い、継続して繰り返し調査を行うことにより、1回の調査ではわからなかったことが明らかになっています。エコチル調査にご参加の親子の皆様にご心より御礼申し上げます。今後たくさん論文を執筆し、成果をわかりやすくお伝えしていきたいと思っていますので引き続きよろしくお願いします。

□+++++++□

2. メディカルサポートセンター医師研究員/宮地 裕美子（みやじ ゆみこ）さんからのメッセージ

□+++++++□

ー普段のお仕事内容を紹介してください。

メディカルサポートセンターは、調査で使用する質問票や対面調査で測定する項目について検討を行う委員会を中心に、専門分野ごとのチームで審議した内容を取りまとめています。

私は、国内外の研究論文を参考にして調査の計画や手順、質問票の案を作成し、各WGやプロジェクト会議で相談し、それらを改訂するなど調査の準備をしています。また調査結果をまとめて論文を作成し、成果発表への取り組みをしています。

ー研究者としてエコチル調査にどんな想いで関わっていますか？

私は先日調査の結果から「思春期前のお子さんのアレルギー疾患の発症に、性ホルモンが重要な役割を果たしている可能性がある」事を示す論文を発表しました。この論文単体では何かはすぐ変わるものではありませんが、更に性ホルモンへ影響を与える因子は何だろう、その因子は環境のどこから来ているのだろう、と研究が進み解明すれば、将来の環境を変える事でアレルギー疾患を防げる可能性があります。

このような一つ一つの結果の積み重ねが医学的証拠を生み、社会環境の変化や人の病気を防ぐことが出来る可能性がある、というところに楽しみとやりがいを感じています。これからも調査の成果を社会へ還元できるよう邁進してまいります。

ー メルマガ読者のみなさまへのメッセージをお願いします。

いつもエコチル調査にご協力頂きまして心よりお礼申し上げます。ご協力頂いているお一人お一人のお力で、少しずつ日本の子どもの健康に影響を与える環境要因が解明され、医学的証拠が確立されることでよりよい未来の環境を築く礎になっていると思います。私もエコチル調査のために自分のできることを弛まず続けてまいりますので、皆様もこれからも暖かくエコチル調査をお見守り頂き、ご支援頂けましたら幸いです。

□+++++++□

3. エコチル調査からのお知らせ

□+++++++□

■エコチル調査基本計画が改定され、参加者のお子さまが13歳になった後も調査が継続されることが決定しました。参加者のみなさまには日頃からのご協力に感謝を申し上げるとともに、13歳以降の参加継続についてご検討をお願いいたします。

<https://www.nies.go.jp/jecs/pr/mainstudy/mainstudyinfo/beyond13.html>

■動画【エコチル調査ってなんだろう？～13歳以降の調査に向けた環境省からのメッセージ～】

是非ご覧ください！

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/about/promotion/movie.html>

■サポーター代表からのメッセージのページに、魔裟斗さんと村山輝星さんのメッセージ是非ご覧ください！

<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/supporter/message.html>

■エコチル調査ホームページの「成果発表一覧」では、調査で明らかになってきた結果を順次公開しています。

成果発表一覧ページはこちら

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/publications.html>

○エコチル調査ホームページ

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>

○メールマガジンのバックナンバーはこちら

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/magazine/backnumber.html>

○メールマガジンの配信停止

下のアドレスへ空メール(タイトル、本文未入力)を送信してください。

ecochildteishi@ecochil.go.jp

○配信先メールアドレスの変更をご希望の方は、新しいメールアドレスで再度サポーター登録をお願いします。

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/supporter/individual.html>

発行／編集

環境省 大臣官房 環境保健部

環境安全課 環境リスク評価室

エコチル調査担当

※このメールアドレスは配信専用です。